

社会福祉法人 梅香会 8月・9月号

梅香会だより

発行日 令和4年9月1日



今月の生け花



《 新入職員紹介 》 1：趣味 2：好きな食べ物 3：自分の性格 4：なにか一言



M・T 矢那梅の香園 介護士 8月1日入職
 1：旅行、ショッピング、ドライブ
 2：辛いものが好き
 3：責任感が強い、話好き
 4：与えられた仕事を最後まできちんとこなす。



K・M 矢那梅の香園 事務員 8月3日入職
 1：低山登山
 2：寿司
 3：前向き
 4：20年ほど医療に従事しておりました。介護は初めての職種ですが、精一杯努力していく所存です。よろしくお願いいたします。



ベトナム国ダナン市等から木更津市へ介護実習生来日!!

令和元年7月に木更津市及びベトナム国ダナン市と締結された「友好協力関係構築に関する覚書」に基づき、同年11月24日～27日に田中幸子木更津市副市長と「一般社団法人かずさ医療福祉人材育成機構」の加盟団体でもある(木更津東邦病院かもめグループ及び社会福祉法人梅香会 理事長 重城明男)の2法人はベトナム現地視察を行い、その後、WEB面接会(コロナ感染対策につき、ベトナム国ダナン市等で実施予定であった現地面接会は中止)を経て、ようやく、本年8月下旬にベトナム国ダナン市等からの「介護実習生(第1期生)」の来日が決定。その来日決定の報を受け、「一般社団法人かずさ医療福祉人材育成機構」の加盟団体の「木更津東邦病院かもめグループ」及び「社会福祉法人梅香会」の職員はベトナム国ダナン市等にある4名の来日介護実習生宅を直接(8/5～8/9)訪問し、安心して来日頂けるよう来日介護実習生はもとより、ご両親等へもベトナム現地で直接挨拶を行いました。来日する介護実習生及びその家族も安心した様子で「日本に行くのを楽しみにしている。送り出す親御さんも安心して日本へ送り出せる」と、法人職員に対して感謝の言葉をいただきました。その後8月23日に、第1期生の4名が来日されました。約1ヶ月の座学研修を経て、受入先の「木更津東邦病院かもめグループ様」及び「社会福祉法人梅香会特別養護老人ホームいわね潮の香園」にそれぞれ10月初旬に就業する予定となっております。職員一同、一緒に働ける日を楽しみにしています!



社会福祉法人梅香会職員による自宅訪問の様子



令和4年8月23日來日後、東京ベイプラザホテルにて



ダナン市職員との打合せ

(写真中央 「一般社団法人かずさ医療福祉人材育成機構」 理事長 小島康彰様 (木更津東邦病院かもめグループ)



～介護保険って何? (今更ながら再確認) No.49～

後期高齢者医療における窓口負担割合の見直し

介護保険制度のことではありませんが、今号は後期高齢者医療についてお伝えします。施設では、8月からの健康保険被保険者証を確認させて頂いておりますが、後期高齢者医療保険被保険者証について、有効期限が令和4年9月30日までとなっております。これは、後期高齢者医療における窓口負担割合の見直しがあり、令和4年10月1日から施行されるためです。今までは、現役並み所得者について3割、一般所得者等については1割でした。10月1日からは、現役並み所得者については3割、一定以上所得のある方については2割、一般所得者等については1割となり、2割負担の方が新たに新設されました。2割負担の所得基準は、課税所得が28万円以上かつ「年金収入+その他の合計所得合計額」が単身世帯の場合は200万円以上、複数世帯の場合は320万円以上の方が2割負担の対象となります。現役世代の人口が少ないために保険料負担が増え、その上昇を抑制するため、見直し施行されます。

(梅の香園施設長 細田)

編集後記

グリーンカーテンのきゅうりやゴーヤの実がなりました。白い「しろくまゴーヤ」という品種も育ち、涼しさや収穫を楽しみました。以前、矢那梅の香園敷地内に、北海道からきた立派な松の木がありましたが、2019年の台風で折れてしまいました。その松の木の「松ぼっくり」から発芽していたようで、大きくなった芽を職員が発見! 10cm程の大きさになるのに3年もかかったと思うと、大きく育てねと願わずにはいられませんでした。(文責 古泉)



特別養護老人ホーム
 地域密着型特別養護老人ホーム
 ショートステイ

〒292-0812
 千葉県木更津市矢那 3731-2
 TEL: 0438-52-3222
 FAX: 0438-52-0145



地域密着型特別養護老人ホーム
 ショートステイ・デイサービス
 居宅介護支援事業所

〒292-0003
 千葉県木更津市万石 146-1
 TEL: 0438-53-8417
 FAX: 0438-53-8418

<http://www.baikokai.or.jp/>





施設内でコロナウイルス感染者が発生し、9月1日に収束いたしました。「シート越し面会」や「WEB面会」は今のところ中止となっております。ご家族の方は利用者様がどのようにお過ごしでしょうか、心配されているとことと思えます。利用者様のご様子等、何か聞きたいことがありましたら、遠慮なく施設にお問い合わせください。このような状況なので中々、行事等は行えていませんが、お茶の時間の様子を撮影してきました。「写真撮影してもよろしいですか?」とお伺いすると、ポーズをとってくださる方や、「恥ずかしいわ」と微笑まれる方もいらっしゃいました。今は職員も、なるべく別のフロア間の行き来をしないようにしているので、普段事務室にいる私は、久しぶりの利用者様との会話になりました。緊張しましたが楽しかったです。



デイサービス



炭坑節、東京音頭、やっさいもっさいで盆踊りをしました。「東京音頭は少し難しいね」なんて声も聞こえましたが、職員と一緒に踊って盛り上がり、踊りをされていた利用者様が、佐渡おけさを披露してくださいる場面もありました。その他に金魚すくいや、かき氷等で夏祭りを楽しみました。



テイルームでは、毎回違ったレクリエーションを行なっています。頭や手足を使いながら、楽しく参加できるように考えられていて、職員の工夫が感じられます。利用者様の笑顔や笑い声が多い時は、職員も嬉しく思い、次のアイデアにも繋がるようです。写真のレクリエーションは「打って蹴ってめざせ高得点!」狙いを定めて集中します。どちらも楽しかったですが盛り上がりました!



地域密着型特養・ショートステイ

果物バイキング

すいか、梨、桃、キウイ、ぶどうそしてケーキもある果物バイキングを楽しみました。「今日はごちそうだね!」「甘くて美味しいよ」と食が進み笑顔もみられ、とても好評でした。1番人気はすいかでした!

